



輪投げ大会三島SC20161021



輪投げ大会

10月21日、13時から三島市体育館に於いて、平成28年度シニアクラブ三島主催の第48回輪投げ大会が行われた。

輪投げ前の準備体操では体育館を埋め尽くすほどの参加者だった(写真左)。

コートには17台が設置され、1コートに5～6チームに分かれて輪投げが行われた(写真右)。



輪投げ大会



輪投げ大会

三島市老人クラブの旗(写真左)の下には受付が設けられていた(写真右)。シニアクラブ三島に所属する44のクラブから74チームが参加した。

参加選手や大会事務局、応援を含めると約400名規模と大きな大会である。輪投げ大会は人気があり、年2回開催されている。女性に人気があり、先日行われたグラウンドゴルフ大会と男女構成比は対照的だった。



輪投げ大会



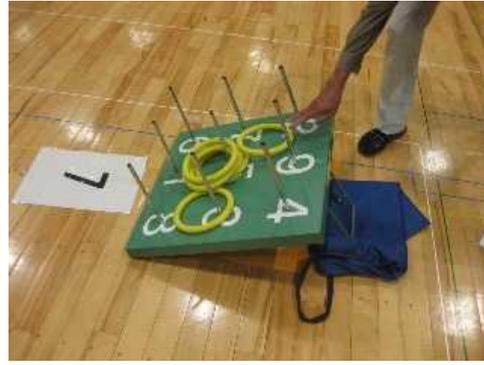
輪投げ大会

来賓として三島市社会福祉部の渡辺部長が挨拶し(写真左)、続いて始輪式が行われた(写真右)。そして17のコートに分かれ、一斉に競技がスタートした。



輪投げ大会

狙いを定めて、10本の輪を投げる(写真左)、フォームが美しい。結果も高得点を得た(写真右)。



輪投げ大会



輪投げ大会

水色の鉢巻きをしたチーム、気合が入る(写真)。何かを揃えると一体感が出るように感じる。素晴らしい事だと思う。



輪投げ大会



輪投げ大会

優勝したのは、3回戦で高得点を出した青木老人会Aチームだ。週に一回練習した成果が出て、2連覇を達成した。返還した優勝カップを受け取る青木老人会Aチーム代表(写真左)。表彰状と優勝カップを前にした青木老人会Aチームの皆さん(写真右)。



輪投げ大会

大会前に準備したテーブルを剥がす参加者(写真)。地区ごとに準備された椅子は大会が終了すると誰かが号令することもなく、自主的に片付けられていった。参加者の皆さん、幹事の皆さんご苦労様でした。優勝を逃したチームの皆さん、次回は優勝目指して

練習し、体力向上にされることを期待しております。

東部・田方地区生きがい特派員

加藤 孝